事業主　宇田川亀吉
ト会見シ被解雇者ハ事業主ニ対シ退職手当トシテ日給四十日分ヲ支給サレタシト要求シタルニ事業主ハ之ヲ一蹴シ譲歩ノ模様ナキヲ以テ
(2)、仝日午後一時前記両名ハ当署ニ出頭シ調停方ヲ願出デタルニ依リ午后二時事業主ヲ当署ニ招致シ労資交渉セシメタル結果午后四時左記條件ヲ以テ円満解決セリ

解決條件

一、従業員飯塚重勝ハ解雇ヲ承認スルコト
二、事業主ハ飯塚重勝ニ対シ退職手当トシテ日給二十五日分ヲ支給ス

（以上）

右及申（通）報候也

---

勞秘第一六三五號
昭和十年八月二十日

警視總監　小栗一雄

内務大臣　後藤文夫殿
社會局長官殿

株式會社東京計器製作所勞働爭議ニ關スル件

發生＝解決

| | |
|---|---|
| 發生 | 八、八 |
| 解決 | 八、二三 |
| 使用勞働者 | 一〇三[illegible] |
| 爭議參加者 | 一〇三[illegible] |
| 関係勞働組合 | 無 [illegible] |

要旨

一、會社ハ従来ノ頁請制度ノ弊害除去ノ目的ニテ一部工場ニ「アンドカードシステム」ト称スル作業工程管理法ヲ実施セリ
一、従業員側ハ新管理法ハ單價引下労働強化ヲ招来スルトノ理由ヲ以テ從業員対策協議會ヲ開催作業票ノ時間記入廢止ヲ決議セリ
一、本月十日以来再々會社側ト交渉ノ結果會社側ハ從業員側ノ要求ヲ容認本月二十三日解決セリ

作業方法改正ニ發端シ標記會社ニ勞働爭議發生セルモ會社ハ從業員側ノ希望ヲ容認解決シタルカ状況左記ノ通

63